

目標は一步先に置こう！



なでしこジャパンのディフェンダーで活躍し、現在はサッカー解説者・タレントとして活動している川上直子さんの講演会が2月10日、常葉公民館で開かれました。

「なでしこジャパン世界一への軌跡」と題した講演には、市内から約120人が参加しました。

川上さんが、サッカー競技との出会いや日本代表を目標に努力を重ねた歩みなどを熱く語り、聴講者からは「大変参考になった」、「わかりやすく、聞いてよかった」などの感想が聞かれました。

愛らしい、おひな様が完成



ひなまつりおはなし会が2月23日、滝根公民館で行われました。滝根おはなし会の「つくしんぼ」会員が、ひな祭りにちなんだ絵本の読み聞かせやわらべ歌、手遊びなどを披露し、親子25人が楽しい時間を過ごしました。

クラフト教室の「おひなさまをつくろう！」では、お内裏様とおひな様、桃の花の切り絵を短冊に張り、かわいい壁飾りを完成させました。つくしんぼ会員が作った甘酒とキャラメル味のポップコーンも振舞われ、少し早いひな祭りに参加者全員が目を輝かせていました。

教育実践報告会

市教育実践報告会が2月21日、市文化センターで開かれ、市内の幼稚園や小・中学校の教職員、保護者など約300人が参加しました。

報告会では自ら学び、健康で豊かな心を持つ子どもの育成を目指した船引中学校区の実践や、人と人との関係づくりを重視した道徳教育推進委員会の取り組みなどが報告されました。

最後に行われた意見交流では、報告の内容を今後の授業づくりや学級づくりに積極的に生かそうとする感想などが寄せられました。



博物館展示で全国へPR



船引町お人形様保存会連絡協議会は3月3日、千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館で「朴橋のお人形様」の複製を作りました。会員17人が杉の葉やわらなどを使い、地元にあるものと変わらない迫力ある立派なお人形様を完成させました。

今回の作業は、民俗展示コーナーのリニューアルに伴い行われました。常設展示されるため、多くの方の観賞が期待されます。

無火災活動おつかれさま



滝根町子ども会育成会連絡協議会は2月23日、集団夜警活動を行っている3つの子ども会の会員48人に記念品、小学校卒業の6年生11人に感謝状を贈りました。感謝状は、同協議会長と田村消防署滝根分署長、市消防団滝根地区隊長の連名で、子どもたち一人一人に手渡されました。各子ども会は少子化などの厳しい状況の中、地元の無火災を目指して「火の用心」を呼びかけました。活動は後輩の小学生に託され、今年も続けられます。

多彩な芸が観客魅了



唄や踊りを披露する「常葉町芸能祭」が2月17日、常葉公民館で行われました。市常葉町文化祭実行委員会が主催。

市文化協会常葉支部の14団体156人が出演し、日頃の練習の成果を発揮した31の演目が披露されました。

会場は250の観覧席が満席になるなど大変にぎわい、来場者が芸能を満喫した一日になりました。